

平成 31 年 3 月 27 日

平成 30 年度 第 2 回 学校関係者評価委員会 議事録

- 1 日時 平成 31 年 3 月 26 日（火曜日）13 時 10 分
- 2 場所 大川学園医療福祉専門学校 2 階会議室
- 3 出席者 鈴木裕一郎（前芳友会会長）
小林健一（つつじの園施設長）
平澤淳校長 笹岡勉教頭 岡村忠彦教務部長
福島有美事務室長 関根浩学務部長

4 校長挨拶

3 月 12 日(火)無事に卒業式が終了した。鍼灸学科もここで終了。4 月 5 日(金)には入学式となる。平成 30 年に行われた行事等を振り返り、委員の皆様とこの場で反省をしていきたいと思う。これからも委員の皆様には、ご協力いただきたい。

5 自己評価報告

①教育理念・目的・育成人材像・学校運営等

- ・国家試験も大事なことだが、社会人としての自覚・礼儀も成長させる。
- ・平成 31 年度から介護福祉学科には、留学生が入学してくる為、国家試験対策の対応が重要である。
- ・学生募集に関しては、課題が残るが、新年度にしっかりと取り組んでいく。
- ・平成 30 年度は、運営委員会を臨時に多く設け、話し合いを重ねている為、その点については、良いことであった。

②教育活動・社会貢献・地域貢献等

- ・国家試験合格が最大の目標。放課後に補講・指導している。現状では、入学試験時に選抜出来ない状況である。教員も必死で補講等を懸命に必死にやっているが、学生の力不足もあり限界も感じられる。
- ・平成 31 年度から入学予定の介護福祉学科の留学生は、日本語検定 2・3 級を取得している。平成 31 年度は、どのような補講等の対策をするのか、どのように合格率を上げていくかが今後の課題である。

③学業成果・学生支援・法令等の遵守等

- ・学生アンケートを実施したが、スクールバスの件や、喫煙の件の意見が毎年のように出ている。ただ、今年度は、学校に対する感謝の言葉等、嬉しい意見が多く出された。
- ・就職状況については、3 月 26 日(火)時点で介護福祉学科は、就職率 100%決定、柔道整復学科は、残り 4 名、鍼灸学科は、2 名が就職活動中である。
- ・退学者については、現時点で、柔道整復学科が 10 名(昨年度 17 名)、鍼灸学科 0 名(昨年度 2 名)、介護福祉学科が 1 名(昨年度 6 名)で、教員の熱心な対応により、昨年度より退学者を減らすことが出来た。

④財務等

- ・柔道整復学科の入学予定者は昨年とほとんど変わらずの人数なので、今年度も厳しい状況である。ただ、介護福祉学科の留学生が入学することによる人数の学納金収入増、鍼灸学科が無くなることによる人件費がなくなることにより大きなコストカットができる予定。経営的には上向き傾向にある。

6 年間行事報告

- ・今年度から、介護福祉学科は、9時30分から授業開始であるが、柔道整復学科の1年生昼間部は、9時30分から、2・3年生昼間部は、14時から、夜間部は、18時から授業開始に変更となった。
- ・定期試験が学年ごとに違った時期に実施した。

7 2,019年度生（入学予定者）

3月4日現在、今年度の入学生は、柔道整復学科17名、介護福祉学科31名、合計48名。介護福祉学科の内、留学生12名が入学する。留学生の出身国は、ベトナム9名・インドネシア1名・中国2名である。留学生については、日本語教師が週3日来校し、日本語を指導する。日本人と一緒に一斉授業でどうなるのか…。大川学園は、留学生対応はダメだとならないように、しっかりと対応していきたい。希望として、毎年10～15名の留学生を受け入れていく予定である。

埼玉県介護福祉士養成施設協会での話の中で、東京の介護福祉学科がある専門学校では、日本人の人数が2桁の学校が3校程度しかいない状況である。日本語学校の中には、介護コースとして受け入れる学校もある。

8 評価・意見・助言等

- ・入学者が増えない原因として、柔道整復師の業界は、現在、一端落ち着いた状況ではないか…。どこの学校も定員割れ、夜間部がある学校でも10名集めることは厳しい。柔道整復師は、カッコイイ職業だが、経営に関しては色々と大変である。
- ・大川学園高校からの内部進学生が多ければ学園の経営的には良いのではないか。
- ・特別な授業を数多く取り入れることが必要だと思う。
- ・他の医療資格を取得している方に、柔道整復師や介護福祉士を取得しプラスαのコロナボ的な募集も良いのではないか。
- ・介護福祉士の今後は、日本人に期待は難しいと思われる。留学生は、魅力的である。
- ・今回入学予定の留学生は、どのように集めたのか？

→日本語学校からのアプローチによるものである。ただし、保証人的な存在の介護施設等の就職先を決めてくることが条件とし、留学生本人も在学中は、就職先でアルバイトを行う。他校も同じようなシステムである。未だに、数校から留学生を受け入れて欲しいと言われているが、正直、断っている状況である。また、日本語検定2級又は3級を取得していることも条件である。介護福祉士国家試験を取得させないと国に戻されてしまう…。合格させることが、私どもの使命である。来年の募集も考えながら動いている。

9 事務連絡

次回開催予定 令和元年5月16日（水曜日）13時10分 2階会議室